

平成十八年三月十日提出
質問第一四〇号

外務省顧問に関する第三回質問主意書

提出者
鈴木宗男

外務省顧問に関する第三回質問主意書

標記案件については、平成十八年二月六日に質問主意書を提出し、内閣から同年同月十四日付で答弁書を受領し、更に同年同月二十日に再質問主意書を提出し、内閣から同年同月二十八日に答弁書を受領した（以下「第二回答弁書」という。）。それらの結果を踏まえ、更に追加質問する。

一 「第二回答弁書」で、二名の外務省顧問に対して、手当が支払われていることが明らかになったが、当該顧問の氏名を明らかにされたい。

二 「第二回答弁書」で、三名の外務省顧問に対して、外務省内に執務室が置かれていることが明らかになったが、当該顧問の氏名を明らかにされたい。

三 「第二回答弁書」で、一名の外務省顧問に対して、公用の携帯電話が貸与されていることが明らかになったが、当該顧問の氏名を明らかにされたい。当該顧問が貸与された携帯電話を公用以外に用いた事例があるか。

四 「第二回答弁書」で、一名の外務省顧問に対して、タクシー券が供与されていることが明らかになったが、当該顧問の氏名を明らかにされたい。

五 「第二回答弁書」で、一名の外務省顧問に対して、外交旅券が発給されていることが明らかになったが、当該顧問の氏名を明らかにされたい。

六 「第二回答弁書」で、平成十七年四月一日から平成十八年二月十九日までの間に、外務省顧問が公務により海外に渡航した回数は、外務省において確認できる範囲では三回であることが明らかになったが、これら公務出張で支出された経費は総計いくらか。外務省顧問が公務出張にあたって航空機のファーストクラスを用いることがあるか。外務省顧問を接遇した在外公館は、設宴を行ったか。設宴が行われたとするならば、その延べ回数と経費総額はいくらか。設宴の経費は報償費（機密費）から支払われたか。右質問する。